

トップメッセージ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

2025年度第2四半期（中間期）の連結業績につきましては、都市交通事業やホテル事業を中心に大阪・関西万博の開催に伴う需要を取り込んだことや、不動産事業においてマンション分譲戸数が前年同期を上回ったことに加えて、阪神タイガースがリーグ優勝を遂げるなどスポーツ事業が好調に推移したこと、旅行事業において海外旅行の取扱が増加したこと等により、営業収益は5,988億円、営業利益は841億円、経常利益は851億円、親会社株主に帰属する中間純利益は539億円と、いずれも過去最高となりました。

通期の見通しは、不動産事業における短期回収型の物件の売却時期の見直し等により、営業収益は12,000億円と7月時点の予想並みとするものの、利益面では阪神タイガースがリーグ優勝を遂げたスポーツ事業をはじめ、多くの事業が極めて堅調に推移していること等により、営業利益は1,274億円、経常利益は1,250億円、親会社株主に帰属する当期純利益は780億円を想定しております。

なお、株主の皆様への利益還元につきましては、今期から、総還元性向を50%とした上で、1株当たりの年間配当金を60円から100円に増額することとしており、このたび1株当たり50円の間配当を実施いたしました。今後とも、安定的な配当の実施と、弾力的な自己株式の取得に取り組んでまいります。

当社は、2025年3月に長期経営構想を策定いたしましたが、当社グループが関わるあらゆるフィールドにおいて、「出会いとつながりの総量が増え、幸せと活力で満たされたウェルビーイングな社会」の実現を目指して、グローバルな展開も視野に入れながら、グループ一体での価値創造をこれからも加速いたします。特に、沿線を中心とした既存のフィールドの深掘りと新たな挑戦を継続するとともに、資金や人材といった経営資源を可能な限り最適に配分することによって成長投資の拡大と資本効率の向上を両立させ、ROE8%以上を持続的に達成できる企業グループへと変革を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も当社グループへ一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 グループCEO

嶋田 泰夫

株主様ウェブアンケートへのご協力をお願い アンケート実施期間 2025年12月26日(金)12時まで

アンケートにご協力いただいた株主様の中から**抽選で3名様に阪神タイガース 選手直筆サイン色紙**をプレゼントいたします。

回答
方法

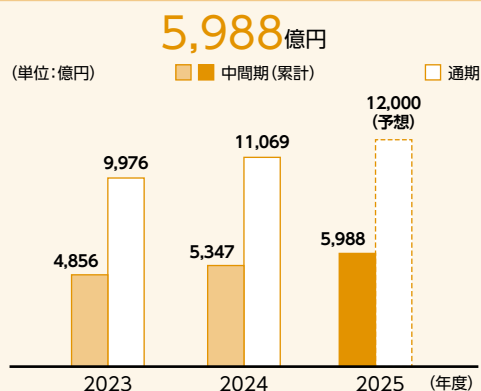
下記ウェブページまたは右記二次元コードからアンケート画面にアクセスして下さい

<https://q.srdb.jp/9042/>

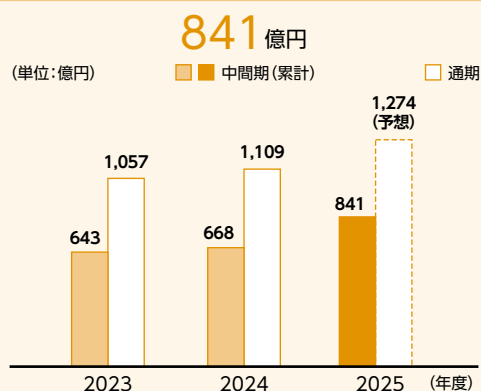


株主通信に関するアンケートです。アンケートの回答に際してご入力いただいた情報は、今後の制作に向けて参考にさせていただくほか、賞品の発送に必要な範囲でのみ利用いたします。当社グループの個人情報の取扱いに関する基本方針は、当社ホームページ(<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/privacy/>)をご確認ください。
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

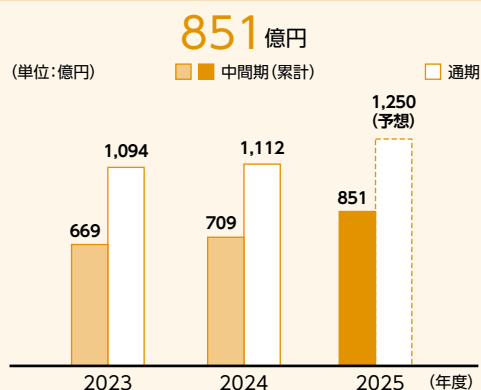
営業収益



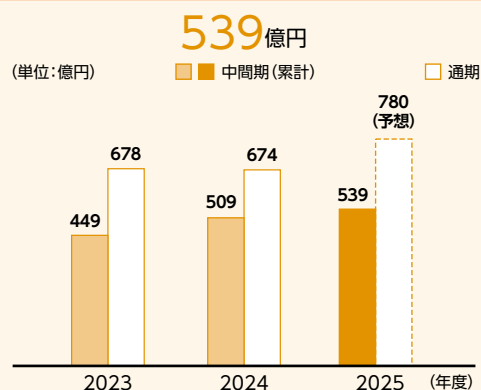
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



▶ 連結業績の詳細など、より詳しい情報は、当社ウェブサイトの「株主・投資家向け情報」をご覧ください

[こちらからご覧いただけます](#) >>

ポイント

第2四半期(中間期)決算 <前年同期と比べて増収増益>

- 都市交通事業やホテル事業を中心に大阪・関西万博の開催に伴う需要を取り込んだ
- 不動産事業においてマンション分譲戸数が前年同期を上回った
- 阪神タイガースがリーグ優勝を遂げるなどスポーツ事業が好調に推移した
- 旅行事業において海外旅行の取扱が増加した

通期予想 <7月発表予想と比べて増益となる見通し>

- 阪神タイガースがリーグ優勝を遂げたスポーツ事業をはじめ、多くの事業が極めて堅調に推移していること等により増益を見込む

前代表取締役会長 グループCEO 角和夫 逝去について

当社前代表取締役会長 グループCEOの角和夫(2025年4月26日に逝去)のお別れの会を7月28日にホテル阪急インターナショナルにて、8月4日にパレスホテル東京にて執り行いました。ここに生前のご厚誼に深謝し、謹んでお知らせ申し上げます。



○大阪・関西万博が開催されました

当社グループでは、開催500日前である2023年11月30日(木)から公式キャラクター「ミャクミャク」などのデザインをあしらったラッピング列車を運行し、大阪・関西万博の機運を盛り上げるとともに、大阪・関西万博のテーマ事業「シグネチャーパビリオン」において、大阪大学大学院 石黒浩教授がプロデュースする『いのちの未来』にシルバーパートナーとして協賛しました。さらに阪急コンストラクション・マネジメントが2025年日本国際博覧会協会からプロジェクトマネジメント業務を受託するなど、多方面から大阪・関西万博を盛り上げました。



阪急電車・阪神電車の大阪・関西万博ラッピング列車



シグネチャーパビリオン「いのちの未来」



阪急コンストラクション・マネジメントが監修業務を受託した大阪・関西万博のオランダパビリオン外観

○宝塚歌劇が111周年を迎えました

宝塚歌劇は、1914年4月に初めて上演してから111周年を迎えました。9月1日(月)に記念式典『One and only きらめきの、その先へ——。』を開催したほか、年末には組を超えたトークショーや特別展示など、111周年を締めくくるイベントの実施を予定しております。今後も、宝塚歌劇の魅力を次世代へとつないでまいります。

[詳しくはこちら](#) >>



宝塚歌劇111周年

○阪神タイガース JERA セントラル・リーグ優勝!

皆様のご声援のおかげをもちまして、2年ぶりのリーグ優勝を成し遂げることができました。今後とも熱いご声援をよろしくお願いいたします。



株主優待のご案内

3月末、9月末時点で100株以上ご所有の株主の皆様へ、以下のとおり、株主優待回数乗車証(阪急・阪神共通回数カード)や株主優待乗車証(全線パス)、グループ各社でご利用いただけるグループ優待券1冊(※)をお送りしております。

(※)グループ優待券(冊子)での贈呈は、今回で終了となります。次回5月下旬より電子クーポンでの贈呈となります。詳細は、下記「株主優待制度の変更」の「詳しくはこちら」をご覧ください。

▶ 株主優待回数乗車証および株主優待乗車証

株主優待回数乗車証(阪急・阪神共通回数カード)

共通回数カードの適用区間: 阪急電車線および阪神電車線全線
(いずれも神戸高速線を除く)

株主優待乗車証(全線パス)

・阪急電車全線パスの適用区間: 阪急電車線全線(神戸高速線を除く)
・阪神電車全線パスの適用区間: 阪神電車線全線(神戸高速線を除く)

詳しいご利用方法等につきましては、株主優待とともにお送りしているご利用案内をご覧ください。

(2025年11月現在)

優待基準株数	優待内容	株主優待回数乗車証 (阪急・阪神共通回数カード)	株主優待乗車証 (全線パス)
100株～199株		2回カード×1枚 (2回乗車分)	—
200株～479株		4回カード×1枚 (4回乗車分)	—
480株～999株		4回カード×3枚 (12回乗車分)	—
1,000株～1,999株		25回カード×1枚 (25回乗車分)	—
2,000株～6,199株		30回カード×2枚 (60回乗車分)	—
6,200株～9,799株 ※①②のいずれかを選択		①30回カード×2枚 (60回乗車分) ②10回カード×1枚 (10回乗車分)	—
9,800株～15,999株 ※①②のいずれかを選択		①10回カード×1枚 (10回乗車分) ②10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪神電車全線パス1枚 阪急電車全線パス1枚
16,000株～199,999株		10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線パス1枚 + 阪神電車全線パス1枚
20万株以上		10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線パス10枚 + 阪神電車全線パス10枚

▶ グループ優待券

グループ優待券のご利用範囲については券面をご参照下さい。なお、ご優待内容や対象施設については、予告なく変更する場合がございますので、ご了承下さい。

主な内容

施設入場券



自然体感展望台 六甲校垂れ

ホテル宿泊割引券



ホテル阪急グランレシア大阪

送付時期・有効期限

株主優待については、9月30日、3月31日の株主名簿に基づき、それぞれ11月下旬、5月下旬に発送します。有効期間については、「阪急・阪神共通回数カード」は1年間、その他の優待は半年間です(施設により異なる場合があります)。

株主優待制度の変更

当社株式の魅力を高め、多くの皆様当社株式を保有していただくことを目的に、株主優待制度の変更をいたします。2026年3月末日よりグループ優待券の電子化を、2026年9月末日より長期保有優遇制度等を新設いたします。

[詳しくはこちら](#) >>

株主メモ

決算期 3月31日

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会権利行使株主確定日/3月31日
期末配当金受領株主確定日/3月31日
中間配当金受領株主確定日/9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人

特別口座の口座管理機関

同 連 絡 先

公 告 方 法

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

TEL.0120-094-777(通話料無料)

電子公告 (URL <https://www.hankyu-hanshin.co.jp/ir/>)
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載

株式のお手続きに関するお問い合わせ先

手続の内容	株式口座の開設先	証券会社	特別口座(※1)
マイナンバーのお届出(※2)			
住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求などの各種お手続き		口座開設先の証券会社	
特別口座から証券会社の口座への振替請求		—	三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関) 大阪証券代行部 TEL.0120-094-777 (通話料無料)

※1 2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式(登録株を含む)につきましては、特別口座で管理されています。特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問い合わせ下さい。

※2 2015年10月以降、市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続で必要となるため、株主様から、株式口座開設先の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要があります。マイナンバーのお届出の詳細につきましては、株式口座開設先の証券会社などまでお問い合わせ下さい。

発行: 阪急阪神ホールディングス株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号 <https://www.hankyu-hanshin.co.jp/>

